

優秀賞

【工法の種類】 鋼製ブレースによる補強 (コボットとアイワン工法による)

【応募者名】 鈴木章建築設計事務所

●建物概要

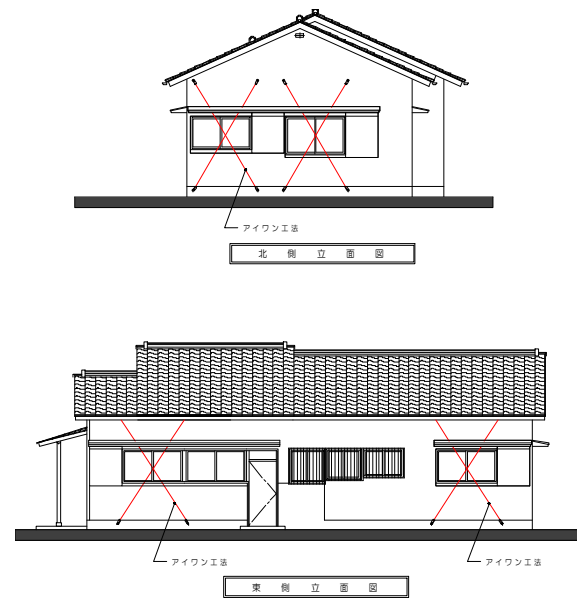
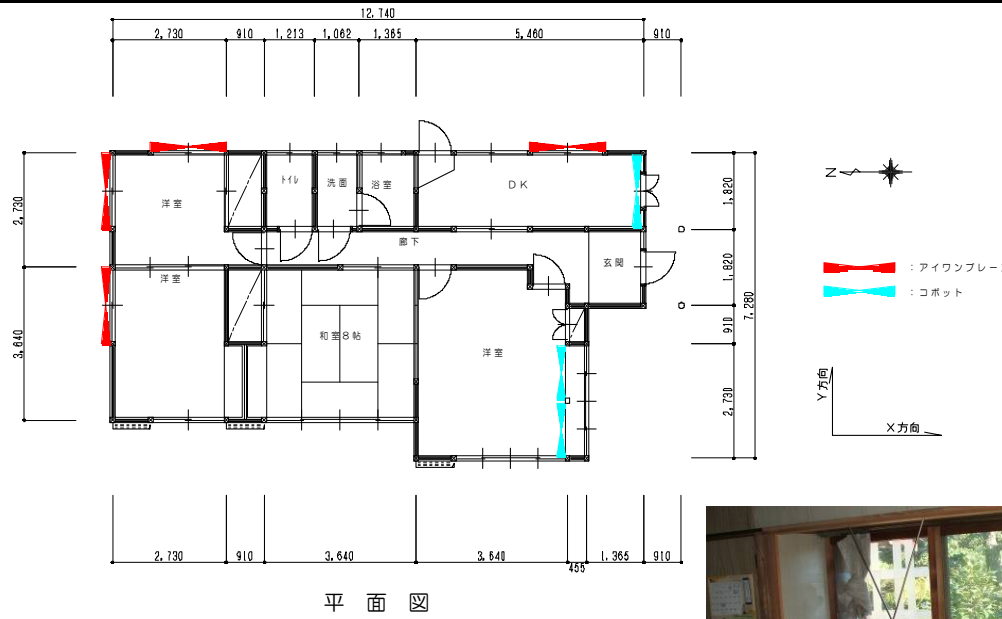
所在地：田原市田原町
 建築年：昭和40年
 階数：1階
 床面積：81.15㎡



◆アイワン（東側）



◆アイワン（北側）



◆洋室：コボット（窓下物入の建具を外して撮影）



DK：コボット（上部）



DK：コボット（下部）



◆DK：コボット

■耐震診断値	X方向	Y方向
改修前	0.94	0.61
改修後	1.27	1.34
■工事費	1,323,000円	
■工事期間	4週間	

- 現状の『開放感のある空間を残したい』という要望と、既設建物が『筋かいの無い、土壁だけの柔構造』を考慮して鋼製ブレースを採用することにした。
 - ・外部補強：「設置してもあまり目立たない」「解体復旧工事が極力発生しない」「工期の短縮」を考えアイワンブレースを採用。（来客者・通行人等から見えない場所に設置）
 - ・内部補強：開放感を保つ為にステンレスブレースのコボットを採用。ターンバックルの無いブレースは違和感の無い空間を創り出しています。

【講評】

木造平屋建住宅（築45年、延面積約81㎡）に対する補強事例である。外部は居ながら工事を可能とし既存部復旧工事が少ない安価なアイワン工法が、内部には窓部分の開放性も確保されるコボットシステムが採用され、補強後の耐震判定値を1.27以上確保している。経済性、機能性の確保にも配慮された補強計画が立案され、行政の助成金制度を活用して実現した本事例は、今後の住宅の耐震補強促進の好例として高く評価される。